

鈴木 まもる プロフィール



1952年、東京都生まれ。東京芸術大学中退。「黒ねこサンゴロウ」シリーズ（偕成社）で赤い鳥さし絵賞を、『ぼくの鳥の巣絵日記』で講談社出版文化賞絵本賞を、『ニワシドリのひみつ』（岩崎書店）で産経児童出版文化賞JR賞、『あるヘラジカの物語』（あすなろ書房）で親子で読んでほしい絵本大賞を受賞。主な絵本作品に『ピン・ボン・パス』『がんばれ！パトカー』（偕成社）、『せんろはつづく』『つみきでとんとん』（金の星社）、『みずとはなんじゃ？』（小峰書店）、『戦争をやめた人たち 1914年のクリスマス休戦』（あすなろ書房）などがある。また鳥の巣研究者として『日本の鳥の巣図鑑 全259』（偕成社）、『鳥の巣いろいろ』（偕成社）、『鳥の巣の本』『世界の鳥の巣の本』『ぼくの鳥の巣コレクション』（岩崎書店）、『鳥は恐竜だった』（アリス館）などの著書があり、全国で鳥の巣展覧会を開催している。

燕市立図書館では『せんろはつづく』や『つみきでとんとん』、『ぼくの鳥の巣絵日記』など多くの絵本で知られる絵本作家・鈴木まもるさんの絵本原画展を10月13日から開催します。鈴木さんは、鳥や鳥の巣、乗り物や人など様々なモチーフの絵本を制作し、子どもから大人まで幅広い年代の方に親しまれています。今回の原画展では、15タイトルを超える絵本から数点ずつおよそ40点の原画を展示します。また、会期中にはご本人による講演会も開催します。



本物の鳥の巣が
約20個
見られます！

イベント情報

鈴木まもる講演会

「絵本と鳥の巣のふしぎー鳥の巣が教えてくれること」

絵本のこと、自然のこと、鳥の巣のこと、子育て、絵本作り、教育などについて、わかりやすくお話していただきます。鳥の巣の実物を見たり、絵を描いたり、写真を映したり、盛りだくさんで楽しい講演会です。

日時 10/14（土） 13:00～15:30

場所 燕市中央公民館 3階 小ホール

定員 50名 ※9/9より申込受付開始

申込 市内3図書館カウンターか電話

燕 ・0256-62-2726

吉田・0256-92-7650

分水・0256-91-3255



『鳥の巣いろいろ』鈴木 まもる/作・絵・偕成社

絵本の販売と
サイン会も
開催します！

